

地域に感謝、ごみ拾い 岐阜信金が長良川で活動

岐阜市

回収したごみを分別する参加者＝岐阜市内、長良川右岸



岐阜信用金庫は11日、「ぎふしんクリーン作戦」と銘打った清掃活動を岐阜、愛知両県の計62カ所で行い、役職員や家族、取引先などの計約1200人がごみを拾って心地よい汗を流した。

毎年6月15日の「信用金庫の日」に合わせ、1995年から清掃活動を開催。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となった今回は、環境省と日本財団が、海洋ごみ削減を目的に提唱するキャンペーン「春

の海ごみゼロウィーク」(5月28日～今月12日)と連携して実施した。

岐阜市内の長良川右岸では約180人が参加。バーベキューをした後に捨てられたとみられる網やアルミホイル、空き缶などが次々と集められ、合計79キロのごみを回収した。好岡政宏理事長は「地域への恩返しの一環として、皆さんがごみを拾ってくれた。引き続き清掃活動をしていきたい」と話した。(山本貴史)